

令和5年度 重点目標達成のためのアクションプラン

氷見市立窪小学校

<本年度の重点目標>

目標に向かって、努力を重ねる子供の育成

<p>前年度の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子供たちや、保護者に自主学習の具体的な内容や活用方法等を伝え、子供たちが意欲的に取り組み、保護者もその子供の学びの姿が分かるようにする必要性がある。 (AP1) ・子供たちが自分から進んで挨拶をするような気持ちをもったり、運動に親しみ、楽しく活動したりすることができる方法をさらに検討していく。 (AP2・3) ・子供や保護者が、客観的に評価できる質問項目を吟味する必要がある。 (AP1～3) 	
<p>区分</p>	<p>AP1 確かな学力</p>	<p>AP2 豊かな心の育成</p>
<p>具体的な達成目標 (数値目標)</p>	<p>学級力アンケート「聞く姿勢」「つながり」で各学級が80%を目指す。</p>	<p>学級力アンケート「尊重」「生活」で各学級が80%を目指す。</p>
<p>行動I (方策)</p>	<p><方策1> 子供たちが、意欲的に対話を楽しみながら話をしたり、教師や友達の話をしっかり受け止めながら聞いたりできるように、週一回、全校で朝活動等に短時間の対話タイムを設ける。また、学年間で対話タイムの様子を共有する。</p> <p><方策2> 子供たちが、安心感をもって自分の意見を話したり、互いの意見を交換し合って、多面的な考えを共有したりできるように、授業の中で、ペア学習やグループ学習等の少人数での話し合いの場を意図的に設ける。</p> <p><方策3> 学級力アンケートの結果を基に、改善するための方策等を学年間、学級間で見直し、継続的に達成に向けての取組を掲示していく。</p>	<p><方策1> 学級活動や帰りの会等で友達のよいところを見付けたり、望ましい言葉遣いを考えたりする時間を計画的に設定する。</p> <p><方策2> 子供たちの他者を尊重したり、きまりを守ったりするよい取組を校内放送で紹介し、さらに互いに尊重しようとする意識を高めていく。</p> <p><方策3> 学級力アンケートの結果を基に、学級会等の時間を設ける。子供たちにとって学級が安心できる居場所になっているか、また公共心を高めるためにきまりを守っているかについて振り返る場を設ける。さらに、改善するための方策等を学年間、学級間で見直し、継続的に達成に向けての取組を掲示していく。</p>